



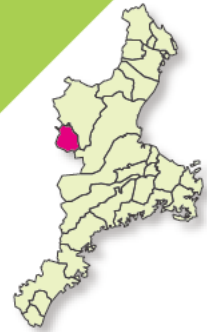
観阿弥創座の地

や

能舞台

やれ美しき

名張市



観阿弥創座の地  
 室町時代、猿楽・田楽を「能楽」にまで高めた観阿弥・世阿弥の父子。伊賀で生まれた観阿弥が初めて座を開いた名張市小波田地区に建てられている檜造りの能舞台では、今も能・狂言が演じられ、伝統が受け継がれています。

【教材「三重の文化」P77】